

# 子育て支援☆女性活躍推進プラン<特定事業主行動計画> 令和4年度実施状況

## 1 職員の勤務環境に関する取組

### (1) 制度の意識啓発

- 育児休業に関するパンフレットを庁内LANの掲示板に掲載しました。

### (2) 妊娠中及び出産時における配慮

- 該当職員に対し特別休暇や出産費用に対する給付等について周知しました。
- 妊娠中の職員の健康や安全等に配慮し、業務分担の見直しなどを行いました。

### (3) 男性の子育て目的の休暇の取得の促進

- 該当職員に対し、育児参加のための特別休暇等の周知を図りました。

#### 【目標】

- ◆ 妻が出産する場合のための特別休暇の取得率 100%
- ◆ 育児参加のための特別休暇の取得率 70%
- ◆ 全対象者が妻が出産する場合又は育児参加のための特別休暇を1日以上取得

<実績>妻が出産する場合及び育児参加のための特別休暇の取得率

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
妻出産	35.0%	85.0%	80.8%	46.1%	59.1%
育児参加	71.0%	57.1%	84.6%	73.9%	65.5%
1日以上取得	90.0%	90.0%	100%	84.0%	100%

### (4) 育児休業を取得しやすい環境の整備等

- 育児休業に関するパンフレットを庁内LANの掲示板に掲載しました。
- 必要性を勘案した上で、育児休業職員の代替職員の配置に努めました。

#### 【目標】

- ◆ 男性職員の育児休業取得率 30%

<実績>男性職員の育児休業取得率

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
10.0%	40.0%	53.8%	57.7%	81.8%
(1人)	(4人)	(7人)	(15人)	(9人)

### (5) 時間外勤務の縮減

- 時間外勤務の上限時間を条例・規則において規定しました。
- 各所属の時間外勤務状況について、集計した上で、毎月フィードバックしました。
- 時間外勤務が月 45 時間を超えた職員を対象に健康面談を実施しました。
- 健康管理の充実を図るため、労働安全衛生法に基づくストレスチェックや臨床心理士によるカウンセリング、精神科医による相談を実施しました。
- リフレッシュデイの水曜日に、庁内放送により退庁喚起を実施しました。
- 水曜日の定時退庁日に加え、所属ごとにリフレッシュデイを設定し、実施しました。
- 午後 8 時 15 分以降の時間外勤務を原則禁止とし、庁内放送による退庁喚起を実施しました。

#### 【目標】

- ◆ 年間時間外勤務時間数が 360 時間を超える職員数 0 人

<実績>年間時間外勤務時間数が 360 時間を超える職員数

平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
23 人	27 人	41 人	48 人	43 人

### (6) 休暇の取得の促進

- 該当職員に対し特別休暇等の周知を図りました。

#### 【目標】

- ◆ 年次有給休暇平均取得日数 15.0 日
- ◆ 年次有給休暇年 5 日以上の取得率 100%

<実績>年次有給休暇平均取得日数等

平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
11.6 日	12.0 日	13.1 日	11.7 日	12.5 日
<年 5 日以上の取得率>		88.0%	85.3%	88.3%

### (7) 子育て支援に関する人事異動における対応

- 異動希望調書や面談等を通して、職員の子育て状況等の把握に努めました。

## (8) 職場における仕事優先意識や性別による役割分担意識等の是正に向けた啓発

- ジェンダー（社会的・文化的に形成された性別）に敏感な視点を養うことを目的として、男女共同参画研修を実施しました。
- 全職員を対象にハラスメント研修を実施しました。

## 2 女性職員の活躍推進に関する取組

- 上記1（1）～（8）の内容と同様の取組をしました。

### (1) 職員一人当たりの時間外勤務時間数

#### 【目標】

- ◆ 年間時間外勤務時間数が360時間を超える職員数 0人
- ◆ 職員の一人当たりの時間外勤務時間数 前年度を下回る

<実績>年間時間外勤務時間数が360時間を超える職員数

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23人	27人	41人	48人	43人
≪職員一人当たりの時間外勤務時間数≫	10.6時間/月	10.6時間/月	12.0時間/月	12.1時間/月

### (2) 管理的地位・各役職段階に占める女性職員の割合

#### 【目標】

- ◆ 副課長級以上職員に占める女性の割合 25.0%

<実績>副課長級以上職員に占める女性の割合

※各年度4月1日現在

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
19.5%	20.0%	20.3%	18.6%	19.4%

### (3) 男女別の育児休業取得率

#### 【目標】

- ◆ 男性職員の育児休業取得率 30%

<実績>男性職員の育児休業取得率

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
10.0% (1人)	40.0% (4人)	53.8% (7人)	57.7% (15人)	81.8% (9人)

## 参考資料

### ①採用した職員に占める女性職員の割合

職種	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般職員等	33.3%	50.0%	52.2%	34.5%	50.0%
保育士	100%	100%	100%	100%	100%

### ①－(1) 採用試験の受験者の女性割合

職種	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
一般職員等	28.3%	36.3%	34.9%	36.4%	47.8%
保育士	78.4%	91.3%	83.3%	93.9%	95.7%

### ②平均した継続勤務年数の男女の差異

※令和5年4月1日現在

職種	性別	年数	【参考】	
			平均年齢	人数
一般職員等	男性	16.8年	41.8歳	324人
	女性	13.2年	38.2歳	175人
保育士	男性	13.3年	40.2歳	3人
	女性	17.2年	41.5歳	65人

### ③職員一人当たりの時間外勤務時間数

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
9.9時間/月	10.6時間/月	10.6時間/月	12.0時間/月	12.1時間/月

### ④管理的地位（課長級以上）にある職員に占める女性職員の割合

※各年度4月1日現在

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	10.9%

### ⑤各役職段階に占める女性職員の割合

※各年度4月1日現在

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	伸び率 (R5-R1)
部長・副部長	6.7%	7.1%	13.3%	6.3%	5.9%	△0.8
課長	14.3%	14.0%	12.2%	14.6%	12.8%	△1.5
副課長	26.1%	27.3%	27.5%	24.3%	27.1%	1.0
主査	56.8%	57.9%	56.4%	57.9%	54.8%	△2.0
上記以外	44.7%	45.3%	47.0%	46.5%	47.0%	2.3
合計	41.6%	42.4%	42.8%	42.4%	42.2%	0.6

⑥男女別の育児休業取得率及び合計取得日数の分布状況

○取得率・平均取得期間

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
女性	100%	100%	100%	100%	100%
	21.2月	12.3月	15.3月	18.6月	18.7月
男性	10.0%	40.0%	53.8%	57.7%	81.8%
	1.0月	0.6月	1.6月	1.6月	1.5月

○取得期間の分布状況

【男性職員】

	5日未満	5日以上 2週間未満	2週間以上 1月以下	1月超
令和2年度	0%	14.3%	71.4%	14.3%
令和3年度	0%	26.7%	40.0%	33.3%
令和4年度	0%	0%	77.8%	22.2%

【女性職員】

	1年未満	1年以上 1年半未満	1年半以上 2年未満	2年以上
令和2年度	66.7%	11.1%	0%	22.2%
令和3年度	43.8%	18.7%	6.3%	31.2%
令和4年度	30.0%	30.0%	0%	40.0%

⑦妻が出産する場合及び育児参加のための特別休暇の取得率及び合計取得日数の分布状況

○取得率

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
妻出産	35.0%	85.0%	80.8%	46.1%	59.1%
育児参加	71.0%	57.1%	84.6%	73.9%	65.5%
合計	60.7%	65.1%	83.5%	66.0%	63.6%

※取得率は、取得日数／取得可能日数で算出している（取得可能日数 妻出産：2日、育児参加：5日）。

○合計取得日数の分布状況

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1日以上 取得した者	90.0%	90.0%	100%	84.0%	100%
うち、5日以上 取得した者	50.0%	60.0%	76.9%	81.0%	54.5%